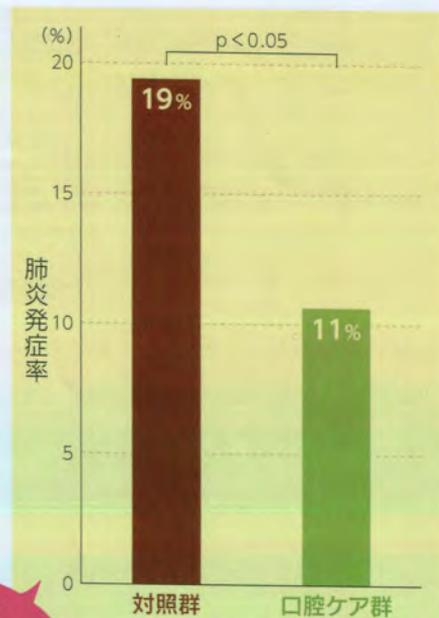


在宅口腔ケアで命を守る!

～超高齢者社会を迎えて～

在宅口腔ケアのパイオニアである米山先生が、「命を守る口、生活を支える口」の重要性をお話しします。

- ✓ 8020は達成されている!?
- ✓ 誤嚥性肺炎とは?
- ✓ いまや日本人の死因で3番目に多い肺炎の予防もお口から!
- ✓ 口腔ケアって何?
- ✓ 在宅口腔ケアが命を救う!
- ✓ はじめてみよう! 口腔ケアはアンチエイジング!



Yoneyama T, Yoshida M, Matsui T, Sasaki H. Oral care and pneumonia. Oral Care Working Group. Lancet 1999;354(9177):515.

口腔ケアで肺炎発症率が半減!



米山 武義先生

- 米山歯科クリニック医院長
- 日本歯科大学歯学部卒業
スウェーデン王立イェーリ大学歯学部留学
スウェーデン政府奨学金給費生
(Prof. Lindhe, Nymanに師事)
- 歯学博士 ●医学博士
- 日本歯周病学会 専門医
- 日本老年歯科医学会 理事
- 介護保険歯科サービス特別委員会委員
- 日本老年歯科医学会 指導医、認定医
- 日本歯科大学臨床教授
- 日本老年歯科医学会 専門医
- 静岡県歯科医師会
- 主な著書・共著
- 誤嚥性肺炎を予防する口腔ケア 株式会社オーラルケア 共著
- 口腔ケアガイドブック (財) 口腔保健協会 編集、共著
- 口腔と全身疾患 クインテッセンス出版 共著
- 治療学 「高齢者肺炎」 ライフサイエンス出版 共著
- 「新しい介護」 講談社 共著

日時

2014年6月1日(日)
10:00~12:00 (開場9:30より)

会場

小田原市川東タウンセンター
マロニエ (2F) 集会室 202

講師

米山 武義先生

よねやま たけよし

申込

お申し込みは小田原歯科医師会事務局まで

入場無料 Tel 0465-49-1311
Fax 0465-49-1551

※ホームページからもお申し込みいただけます
<http://odawara-dent.or.jp/>

在宅口腔ケアで命を守る!

～超高齢者社会を迎えて～

講師 米山 武義先生

☑ 8020 は達成されている!?

1989年に80歳で20本の歯を残そう!と厚生労働省と日本歯科医師会が提唱した8020運動当時の達成率は7%。現在の達成率は推定で38.3%実に4割近くの方が達成しているのです。

もちろん健康な人が大半だと思いますが、中には多くの歯を残したまま寝たきりになってしまうケースもあります。いまその方々のお口の中が大変なことになっています。

8020達成率	
1989年	7%
2011年	38.3% (推定)

※厚生労働省・平成23年歯科疾患実態調査

在宅療養中の患者さんの口腔内の例

入院中の患者さんの口腔内の例



思わず目を背けたいくなる写真ですね。

これは長い間寝たきりになってしまった人のお口の中です。寝たきりになってしまった人のお口の中は衛生状態が悪化し、歯の周りにはプラーク(歯垢)や歯石が大量についています。このプラークは歯石の周りには歯周病菌が大量に存在し、この歯周病菌が心臓病や脳卒中、糖尿病や誤嚥性肺炎など全身の病気に関わってきているのです。

☑ 誤嚥性肺炎とは?

お口の中の細菌が唾液や食べ物と一緒に誤って気管に入ることによって起こります。

高齢者嚥下障害(食べるときにむせてしまう等)のある方がかかりやすい肺炎です。

☑ いまや日本人の死因で3番目に多い肺炎の予防もお口から!

日本人の3大死因は癌、心臓病、脳卒中でしたが、脳卒中にかわっていまや肺炎に取って代わるようになりました。

肺炎で死亡する原因のうち特に高齢者で多いのは誤嚥性肺炎です。70歳代で7割近くがしめ、80歳を越えると9割近くの方が誤嚥性肺炎で命を落としています。しかしある方法で劇的に減らすことが出来るのです。**それが口腔ケアです。**

☑ 口腔ケアって何?

お口の病気予防、健康の保持や増進、リハビリによるQOL(生活の質)の向上をめざす方法です。具体的には、検診、歯ブラシ、入れ歯の着脱と手入れ、咀嚼・摂食・嚥下(食べ方)のリハビリ、歯肉・顔のマッサージ、食事の介護、口臭の原因の除去、口腔乾燥予防などがあります。

簡単な口腔ケアを毎日取り組んだだけで、寝たきりの患者さんがだんだんと元気を取り戻していき、普通の生活を出来るまでに回復することもあるのです!

☑ 在宅口腔ケアが命を救う!

右の図は米山先生が関わっているとある特別養護老人ホームでの口腔ケアを行った場合と行わなかった場合の発熱の割合です。口腔ケアを行った方が圧倒的に発熱の発生率が低くなっています。



※要介護高齢者に対する口腔衛生の誤嚥性肺炎予防効果に関する研究。日歯医学会誌 2001; 29: 58-68

☑ はじめてみよう! 口腔ケアはアンチエイジング!

この口腔ケアは、寝たきりの人だけのものではありません。年齢が上がっていくと唾液の量やお口の周りの筋肉が低下していく老化現象も唾液腺のマッサージやお口の体操で押さえることが出来ます。

お申し込み・お問合せ

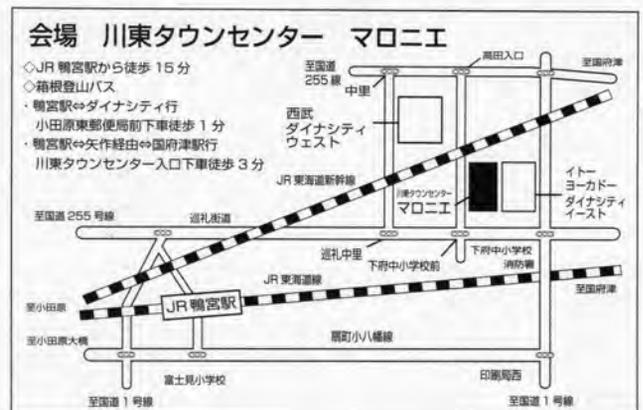
《在宅口腔ケアで命を守る! 講演会申込方法》

申込用紙をFAXいただくか、電話、ホームページでも予約できます。ホームページの場合下記アドレスからお申し込み下さい。

<http://www.odawara-dent.or.jp/>

歯科医師会事務局 Tel.0465-49-1311

Fax.0465-49-1551



申込用紙

ご住所

ご氏名

所属団体